

TOTO

TOTO株式会社

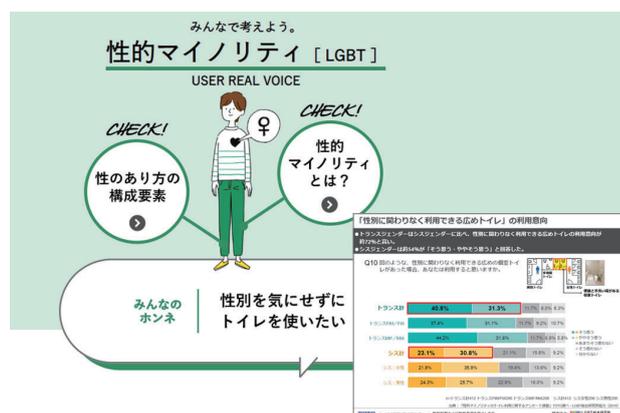


身体状況や性別、国籍などを超えてみんなが快適に暮らせる社会のために
TOTOはトイレなどの水まわりからユニバーサルデザインに配慮した商品・空間づくりに挑戦し続けています。



だれもが使いやすいトイレのご提案

トランスジェンダーの中には外出先のパブリックトイレの利用に悩みを抱えている人がいます。多様なセクシュアリティの方を含めすべての人が安心して使えるトイレづくりの配慮ポイントやプランなどを、パンフレット配布や建築の専門家を対象としたセミナー開催を通じて2015年よりご提案しています。



理解促進に向けての情報発信

多様なセクシュアリティの方のニーズや課題を知っていただくことを目的に、当事者へのヒアリングやトイレに関するアンケート調査結果、コラムや座談会の様子をWEBにて公開しています。



LGBT イベントへの参加・協賛

「九州レインボープライド」への協賛や「東京レインボープライド」でのオンラインパレードなど、イベントに参加。また「渋谷区しづやレインボー宣言」に賛同して渋谷区内の事務所に宣言POPを設置するなど、差別や偏見のない社会づくりを目指して取り組んでいます。

※画像は2019年度イベント参加時のものです。



ダイバーシティを尊重した職場づくり

TOTOグループで働く全員へLGBTやダイバーシティに対する理解を深めるために、研修やeラーニングによる教育を実施し、風土醸成を推進。20年度には、同性パートナーとの事実婚に関する社内認定制度も整備しました。また、だれもが利用しやすいトイレ整備を進めるため、国内事業所のトイレサインの見直しや改修も都度行っています。